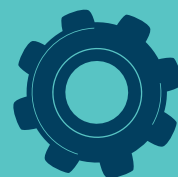


ちば中小企業 生産性向上

設備投資補助金



新型コロナウイルス感染症の5類移行等により、県内経済も持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すための緊急支援として、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資に補助を行います。

本補助金の活用イメージは、裏面を参照ください。▶▶

申請期間

2023年12月20日(水)～2024年3月29日(金)

予算がなくなり次第、受付終了となります。

補助対象者要件

補助対象者

千葉県内に補助事業を実施する事業所等を有する県内中小企業者等
(みなし大企業は除く。)

※事業を実施した結果として県内に事業所が設立される場合も含まれます。



補助対象経費

生産性向上*に資する以下の経費

- ①機械装置等の購入・製作・改良に要する経費
- ②専用ソフトウェア・情報システム等の購入・構築に要する経費
- ③①又は②の導入に直接必要な運搬・据付に要する経費

*省人化(業務効率化)、生産量の増大等



補助金額

500万円以内
下限額100万円

補助率

補助対象経費の
1/2以内

詳細はポータルサイトをご覧ください

ちば中小企業
生産性向上・
設備投資補助金
お問い合わせ先

TEL.050-3355-4665

受付時間 9:30～17:30(土・日・祝日・年末年始は除く)

ちば 中小企業 生産性向上



どのような申請が対象になるか活用イメージをご紹介します。

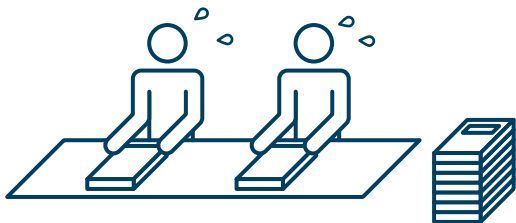
活用イメージ 1

印刷業

生産量
増大

実施前

製本工程が追い付かず、生産量に限界があった。

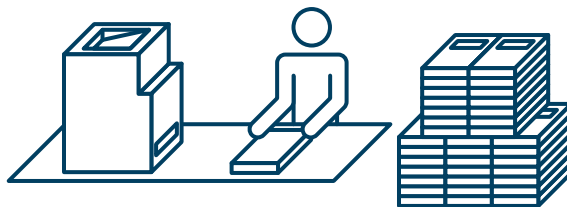


製本機
導入



実施後

製本工程の処理能力が5倍になり、生産量が増大した。



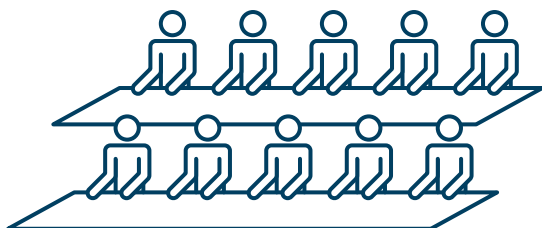
活用イメージ 2

食料品
製造業

省人化
(業務効率化)

実施前

野菜の選別工程はスタッフの目視で仕分けしており、多くの人員が割かれていた。

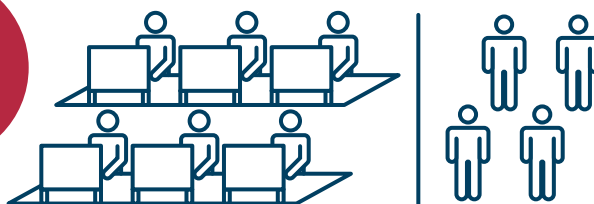


AI自動
選別機
導入



実施後

選別工程スタッフを10名から6名に減らし、削減したスタッフを別の業務に配置転換。省人化・業務効率化を図れた。



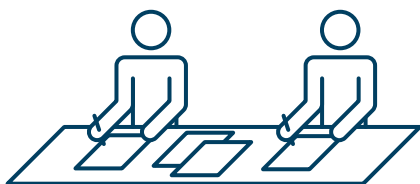
活用イメージ 3

運送業

省人化
(業務効率化)

実施前

手書きの配車表をもとに、配車計画を紙で管理していたため、計画の変更や修正のたびに、多くの人員を割いて変更・修正を行っていた。



受注・配車計画
システムの構築



実施後

配車表や配車計画をシステム化することで、ドライバーや関係スタッフにリアルタイムで計画を共有でき、急な変更が生じた場合でも、迅速に対応できるようになった。



次のような経費は対象外となります。

生産性向上を図る事業以外の用途にも使用可能な汎用品(例:事務用PC・タブレット端末・スマートフォン等)、自動車等、建物の建築・改築費、既存設備の修繕や単純更新の費用、賃借料やリース・レンタルに係る費用・使用料 など

詳細はポータルサイトをご覧ください

